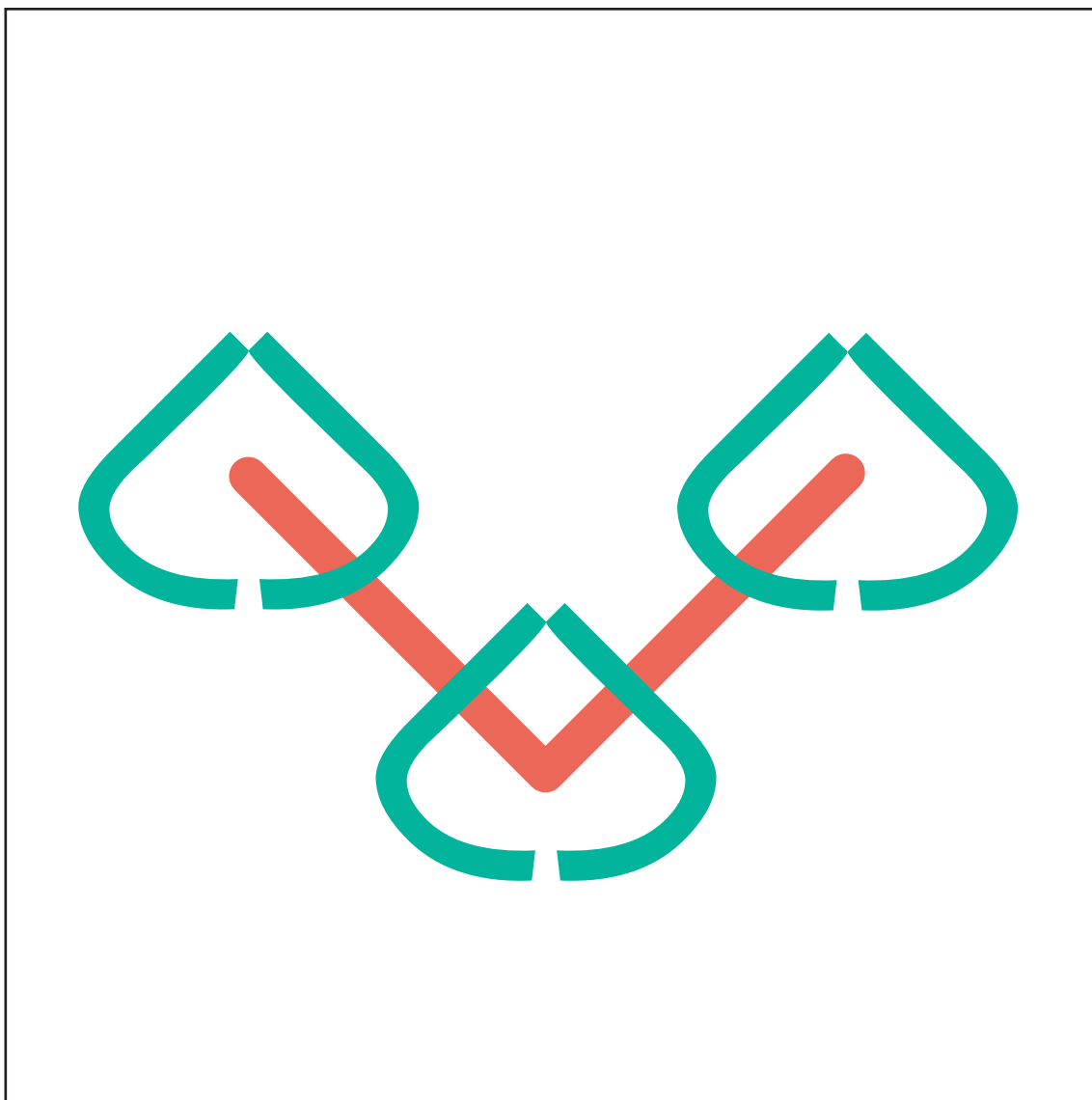


# 広島県庄原市 市章デザイン案

天



地

デザインの趣旨：

ひらがなの「し」を7つ使い表現。「やすらぎ」は6つの「し」を使い、家の屋根を表現し緑色を使用した。やすらぎを与えてくれる身近な場所が家庭であり、色から安心感を感じさせることからである。次に、「げんき」は1つの「し」を使い、赤色を使用した。互いに助け合うことで活力が生まれること、色から活発さを感じさせることからである。市章に「やすらぎ」「げんき」の2つの要素が入ることで、現代では失いかけているものを思い出し実行できる街づくりの象徴となる。